

京 都 ・ 花 灯 路 推 進 協 議 会

照 明 器 具 等 貸 し 出 し 要 綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、京都・花灯路推進協議会（以下「協議会」という。）が開発、調達し、保管している照明器具等の貸し出しに関し、必要な事項を定める。

(貸し出し要件)

第2条 京都府内への貸し出しは、団体やグループが期間を定めて実施する次の各号に掲げる事業とする。

なお、京都府外への貸し出しについては、協議会幹事長が必要と認めた場合は貸し出しすることができる。なおその場合の貸し出し使用料等については別表①の通りとする。

- (1) 京都の観光振興に資する事業
- (2) 京都の地域振興に資する事業
- (3) その他協議会幹事長が必要と認める事業

2 第1項第1号及び第2号に該当する場合でも、次の各号の何れかに該当する場合は貸し出しを行わない。

- (1) 照明器具等の管理及び使用上不適当と認められる場合
- (2) 営利を主たる目的とする事業
- (3) その他協議会幹事長が不適当と認める場合

(貸し出しの内容)

第3条 貸し出しの内容は、次の各号に掲げるものとする。

(1) 貸し出し照明器具等

- ア 竹製露地行灯
- イ スポットライト
- ウ 照明器具台座
- エ 分電盤
- オ 連結プラグ付きケーブル
- カ 防水プラグ付き延長コード
- キ コードプロテクター

ただし、スポットライトや無償区分の電材等(ウ～キ)のみの貸し出しは原則行わない。

(2) 貸し出し期間

貸し出し期間は、原則として毎年4月 1日から10月31日までの期間の20日以内とする。但し、協議会幹事長が必要と認めた場合は承認した期間とする。貸し出し期間が20日を超える場合の貸し出し使用料については別表②③の通りとする。

(3) 基本料

照明器具の貸し出し基数に基づき、基本料について以下の区分を設定する。

行灯貸し出し基数	基本料（税込）
50基以内	15,000円
51～200基まで	30,000円
201基以上	55,000円

※期間外ならびに20日間を超える貸し出しについては、上記基本料にそれぞれ5,000円を上乗せする。

(4) 使用料

照明器具等の貸し出しは有償とし、主催者の行う事業の貸し出し期間に基づき、以下の区分を設定する。なお、照明器具等の搬入・搬出・設営に係る経費は貸し出しを受けようとする事業の主催者（以下「主催者」という。）の負担とする。

貸し出し物品	使用料（税込）
①竹製露地行灯	7日以内 220円／基 8日～14日以内 330円／基 15日～20日以内 440円／基
②スポットライト130W (ハロゲン)	7日以内 550円／基 8日～14日以内 830円／基 15日～20日以内 1,100円／基
③LEDスポットライト18W	7日以内 660円／基 8日～14日以内 990円／基 15日～20日以内 1,320円／基
④スポットライト250W (ハロゲン)	7日以内 770円／基 8日～14日以内 1,160円／基 15日～20日以内 1,540円／基
⑤スポットライト500W (ハロゲン)	7日以内 3,740円／基 8日～14日以内 5,610円／基 15日～20日以内 7,480円／基
⑥スポットライト1000W (H I D)	7日以内 3,080円／基 8日～14日以内 4,620円／基 15日～20日以内 6,160円／基
⑦スポットライト200W (H I D)	7日以内 2,200円／基 8日～14日以内 3,300円／基 15日～20日以内 4,400円／基
⑧台座 ⑨連結プラグ付きケーブル ⑩延長コード ⑪分電盤 ⑫コードプロテクター	貸し出し照明器具の基数に応じ、 必要数量を無償で貸し出す。

（事前協議及び申請）

第4条 主催者は、事業開始日の3か月前までに協議会幹事長に事前協議のうえ、対象事業実施開始日の2か月前までに申請書（第1号様式）により申請するものとする。ただし、協議会幹事長が必要と認めた11月1日から3月31日に実施する対象事業については、事業開始日の7か月前までに協議会幹事長に事前協議のうえ、対象事業実施開始日の6か月前までに申請書（第1号様式）により申請するものとする。

（承認）

第5条 協議会幹事長は、申請内容を審査のうえ、貸し出しをすることが適当と認められた時は、貸し出し承認書（第2号様式）を主催者に交付する。

（貸し出し）

第6条 照明器具等の貸し出し及び第8条に規定する返納は協議会幹事長が指定する日時、場所において行う。

2 主催者は照明器具等の貸し出しを受けたときは、借用書（第3号様式）を協議会幹事長に提出しなければならない。

（主催者の義務）

第7条 主催者は、貸し出しを受けた照明器具等の取り扱いに当っては、善良なる管理者の注意義務をもって管理するとともに、承認された事業以外に使用してはならない。

2 主催者は貸し出しを受けた照明器具等の設置に当っては、事前点検を十分に行い、歩行者の安全に万全を期するとともに、照明器具等の使用に当って生じた事故等の一切の責任を負う。

3 貸し出しを受けた照明器具等が紛失・破損した場合には、紛失・破損報告書（第4号様式）によりすみやかに協議会幹事長に報告し、その指示に従うものとする。なお、紛失・破損の経過及び原因等の内容により、修理及び弁償に要する費用を請求する場合や次回以降の貸し出しを禁止する場合がある。その場合の修理及び弁償に要する費用は別表④の通りとする。

（返納及び実績報告）

第8条 主催者は、当該事業完了後、1週間以内に実績報告書（第5号様式）を添えて照明器具等を貸し出しを受けたときの状態に戻して返納しなければならない。

（使用料の納入）

第9条 主催者は、返納及び実績報告書提出後、協議会幹事長の請求に基づき、指定する銀行口座に使用料を納入しなければならない。なお、第7条第3項に定める紛失・破損した照明器具等の修理に要する費用についても同様とする。

付 則

この要綱は、平成21年4月1日から実施する。

この要綱は、平成25年2月1日から実施する。

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

<別表>

①京都府外への貸し出し使用料について

貸し出し物品	使用料（税込）
①竹製露地行灯	7 日以内 3 3 0 円／基 8 日～1 4 日以内 5 0 0 円／基 1 5 日～2 0 日以内 6 6 0 円／基
②スポットライト1 3 0 W （ハロゲン）	7 日以内 8 3 0 円／基 8 日～1 4 日以内 1 , 2 4 0 円／基 1 5 日～2 0 日以内 1 , 6 5 0 円／基
③LEDスポットライト1 8 W	7 日以内 9 9 0 円／基 8 日～1 4 日以内 1 , 4 9 0 円／基 1 5 日～2 0 日以内 1 , 9 8 0 円／基
④スポットライト2 5 0 W （ハロゲン）	7 日以内 1 , 1 6 0 円／基 8 日～1 4 日以内 1 , 7 4 0 円／基 1 5 日～2 0 日以内 2 , 3 1 0 円／基
⑤スポットライト5 0 0 W （ハロゲン）	7 日以内 5 , 6 1 0 円／基 8 日～1 4 日以内 8 , 4 2 0 円／基 1 5 日～2 0 日以内 1 1 , 2 2 0 円／基
⑥スポットライト1 0 0 0 W （H I D）	7 日以内 4 , 6 2 0 円／基 8 日～1 4 日以内 6 , 9 3 0 円／基 1 5 日～2 0 日以内 9 , 2 4 0 円／基
⑦スポットライト2 0 0 W （H I D）	7 日以内 3 , 3 0 0 円／基 8 日～1 4 日以内 4 , 9 5 0 円／基 1 5 日～2 0 日以内 6 , 6 0 0 円／基

②貸し出し期間が２０日を超える場合の貸し出し使用料について

貸し出し物品	使用料（税込）
①竹製露地行灯	５５０円／基
②スポットライト１３０Ｗ （ハロゲン）	１，３８０円／基
③LEDスポットライト１８Ｗ	１，６５０円／基
④スポットライト２５０Ｗ （ハロゲン）	１，９３０円／基
⑤スポットライト５００Ｗ （ハロゲン）	９，３５０円／基
⑥スポットライト１０００Ｗ （ＨＩＤ）	７，７００円／基
⑦スポットライト２００Ｗ （ＨＩＤ）	５，５００円／基

③貸し出し期間が２０日を超える場合の貸し出し使用料について（京都府外）

貸し出し物品	使用料（税込）
①竹製露地行灯	８３０円／基
②スポットライト１３０Ｗ （ハロゲン）	２，０７０円／基
③LEDスポットライト１８Ｗ	２，４８０円／基
④スポットライト２５０Ｗ （ハロゲン）	２，８９０円／基
⑤スポットライト５００Ｗ （ハロゲン）	１４，０３０円／基
⑥スポットライト１０００Ｗ （ＨＩＤ）	１１，５５０円／基
⑦スポットライト２００Ｗ （ＨＩＤ）	８，２５０円／基

④照明器具等の修理及び弁償に要する費用(請求する破損料)

破損機種	請求する破損料(税別)
竹製露地行灯(がわ)	8, 3 0 0 円
竹製露地行灯(基盤)	5, 2 0 0 円

※電源ケーブル等行灯以外の照明器具(関連)については、破損の状況等を鑑み実損部分の修理経費を請求する。